



ケーススタディで学ぶ

# 著作権法の基礎知識と実務対応のポイント

主催：(株)企業研究会／協力：TAC株

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。  
※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

## 《開催要領》

日時▶ 2017年2月22日(水) 13:00~17:00  
会場▶ 東京／企業研究会セミナールーム(東京：麹町)  
名古屋／TAC名古屋校(名古屋：名鉄バスターミナルビル9F)  
大阪／TAC梅田校(大阪：梅田センタービル5F)

## 《オンラインLIVEセミナーとは》

当セミナーは、講師が来場する東京会場をメイン会場として、その模様を名古屋会場・大阪会場に中継致します(名古屋会場・大阪会場への講師の来場はありません)。中継については、TV制作会社である(株)東通が担当し、双方向コミュニケーションにより、名古屋会場・大阪会場からの質疑応答も可能です。

講師 シティ法律事務所 パートナー弁護士 古谷 誠 氏

**講師紹介**  
2001年慶應義塾大学法学部卒業、同年司法試験合格。2003年慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了(修士(法学))。2004年弁護士登録とともに森・濱田松本法律事務所入所。2012年カリフォルニア大学バークレー校ロースクール卒業(LL.M.)。ヤフー株式会社法務本部、アシエリオンジャパン・ホールディングス合同会社法務部ディレクター(部長職)等を経て、2016年5月より現職。企業からの依頼を中心に、新規事業に関する法律相談や契約書作成、事業再編・M&A、訴訟・紛争解決まで、幅広く対応している。特に、知的財産・IT・インターネットに関する法律問題について多くの経験を持つ。また、社内弁護士としての経験を踏まえ、日々発生する企業内の法務・コンプライアンス案件全般について、事業者・依頼者の視点も併せ持って対応し、ビジネスの実態に即したスキーム策定や契約書の作成に強みを有する。

《申込書送付先》 FAX▶03-5215-0951 ※当会HPからもお申し込み頂けます。 企業研究会Q 検索

■受講料：1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

東京	正会員	34,560円(本体価格 32,000円)	一般	37,800円(本体価格 35,000円)
名古屋・大阪	正会員	32,400円(本体価格 30,000円)	一般	35,640円(本体価格 33,000円)

希望会場に「✓」をご記入下さい。		<input type="checkbox"/> 東京 (講師来場) 161679-0303	<input type="checkbox"/> 名古屋 161788-0303	<input type="checkbox"/> 大阪 161789-0303
ふりがな	会社名			
住所	〒			
TEL	FAX			
ふりがな	所 属		役 職	
E-mail				

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■参加要領：申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込み頂けます。後日(開催日1週間前～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。  
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])  
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。  
■お申込・お問合わせ先：企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail:tamiaki@bri.or.jp  
TEL：03-5215-3514 FAX：03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

## ……プログラム……

### 第1 企業の担当者が押さえておくべき著作権法の基礎知識

- 1 基本的な判断フレーム(著作権を主張する際、他者の著作物を使用する際のチェックポイントは、①権利の有無②権利の帰属主体、③権利の内容、④権利制限規定への該当性、⑤権利者からの許諾の有無である)
- 2 権利の有無(著作権法で保護される「著作物」とは何か、著作権法に定められた権利の保護期間)
- 3 権利の帰属主体(著作者、実演家等)
- 4 著作権法で保護されている権利の内容(著作者の権利、実演家等の権利)
- 5 権利に対する制限規定(私的使用目的の複製、引用、試験問題としての複製、営利を目的としない上演等、など)
- 6 権利者からの利用許諾等

### 第2 ケーススタディ

- 1 他者の製品カタログに掲載されている統計データや写真を自社製品について転用することはできるか。
- 2 自社製品の取扱説明書とそっくりの内容が、他社の同種製品の取扱説明書に記載されている。やめさせることはできるか。
- 3 自社で運営するインターネットサイトの利用規約が著作権を侵害しているとの警告を受けた。利用規約のようなものも保護されるのか。
- 4 当社ではデザイン性の高い各種家電製品を企画・販売している。最近、類似品が市場に出回っているため、やめさせられないか。
- 5 著作権法ではデータベースはどのように保護されているのか。
- 6 ライバル会社が、当社商品のキャッチフレーズや説明文に似せた文言を使用しているが、何か対策を取れないか。
- 7 家電・情報機器・スポーツ用品・衣料品等の商品レビューサイトを運営するにあたり、メーカーのHPやカタログに掲載されている画像を転載することはできるか。
- 8 江戸時代に描かれた絵画を自社の会社案内や贈答用のカレンダーに用いることはできるか。
- 9 いわゆるフリーソフトやフリー素材を使う場合の注意点を教えてほしい。
- 10 教材制作会社の当社では、社員に問題を作成させている。当社から独立した元社員が、自分が作成した問題の著作権は自分にあるので当社が使用することはできないと言ってきたが、本当か。派遣社員や業務委託先だった場合はどうか。
- 11 外部業者に自社HPの制作を依頼した。委託料は高額だったが、仕上がりには満足していた。最近、その業者が他社にも似たようなHPを安く提供しているが、高額の委託料を払った当社に権利があるのではないか。
- 12 クラウドサービスを利用する場合の著作権法上の注意点を教えてほしい。
- 13 飲食チェーンを展開する当社では、各店舗でBGMを流している。BGMとして音楽を使用する場合の注意点を教えてほしい。
- 14 繁華街に商業ビルを多数保有している当社では、ビルの壁面に大型スクリーンを設置し、様々な映像や音声を流している。法律上どのような点に注意する必要があるか。
- 15 新聞や雑誌記事の内容を社内で情報共有したいと考えている。どのような方法で行えば良いか。
- 16 ショッピングモール内に設けた無料の託児施設の壁に子供に人気のアニメキャラクターを描くことはできるか。お子様向けサービスとして無料で配る風船に手書きすることはできるか。
- 17 最近流行の映画の主人公のファッションが話題になり人気になっている。当社が運営するショップでも、その流れに乗って似たようなアイテムを販売して売り上げを拡大したい。ショップ店頭で、映画や主人公の名前・タイトル・ロゴといったものを用いることはできるか。映画のワンシーンを静止画として引用することは可能か。
- 18 社内で会議資料を作成する際に、書籍や雑誌、インターネットニュース、官公庁の作成した資料を参考にしている。どこまでの範囲であれば許諾を得ずに利用できるのか。「禁転載」などと表示されている場合の注意点も教えてほしい。
- 19 当社は、オフィス、所業施設、ホテル等が一体となった複合施設を所有している。ロケや撮影のために貸し出す際には契約を交わし、利用料をもらっているが、当社の建物の写真が無断掲載されている雑誌を見つけた。利用料を払ってもらうことは可能か。
- 20 催事の一環として美術展を行おうと企画している。作品を所有している個人コレクターから借りたものを展示することはできるか。解説用の冊子を作成したり販売用の絵葉書にすることはできるか。
- 21 自社商品のイメージを刷新するために、外部業者によるコンペを実施した上で、採用したデザインを用いて商品カタログや包装容器を製作した。その後、第三者からそのデザインが自分の権利を侵害しているとの警告を受けた。当社にも責任があるのか。外部業者の責任はならないのか。
- 22 キャラクターの商品化契約を締結する際の注意点を教えてほしい。
- 23 ライセンス先が商品の製造数量を過少申告しているようだ。実務上どのように対応すれば良いか。
- 24 卸売業者から仕入れて販売したDVDソフトが海賊版であるとして権利者から警告を受けた。当社の責任は。
- 25 基幹業務システムをシステムベンダーからライセンスを受けて使用していたところ、ライセンスが倒産した。引き続き使用することはできるのか。契約時の注意点も教えてほしい。

※セミナー中、映像及び音声のトラブルがあった場合、下記の通りご対応をさせて頂きますので、ご了承の上、お申し込みを頂けますようお願い申し上げます。

- 映像など切断了ら場合、再接続してから講義を再開致します。
- 接続が回復できない場合、もしくは音声が届かなくなるなど配信品質が著しく低下した場合、受講料を返金させて頂きます。

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。